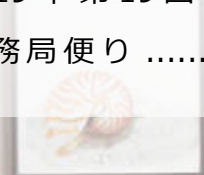


特ラ機構レポート

No.165

平成 30 年 11 月 1 日

平成 30 年度第 3 回 理事会 報告	2
最新の運用連絡・調整総件数	9
新規加入会員紹介コーナー	12
特ラ機構 第 18 回技術賞 受賞者コメント	14
ちょっとブレイク	17
マラソン、駅伝・イベントの情報	20
地上デジタル放送の高度化 (4K・8K) に向け 実証実験の電波を発射しています！	21
2019 年 第 19 回 特ラ機構 技術賞 募集	22
事務局 便り	23



[理事会報告] 平成30年度 第3回 理事会

1. 日 時 平成 30 年 10 月 10 日 (水) 15 時～ 17 時

2. 場 所 中野サンプラザ 6 階 フラワールーム

3. 出席者 (会長・理事長・理事・監事総数 23 名)

出 席 [理事長] 渡邊邦男

[理事] 石橋 透, 上田好生, 小俣公洋, 北口紀雄, 小林 敬, 小間新五,
鈴木久利, 田中勝久, 津田浩之, 橋本喜代志, 本間俊哉,
吉田廣嗣

[監事] 伊藤 博, 國枝義久

委任出席 [会長] 八幡泰彦

[理事] 小野良行, 金光浩昭, 西澤勝之, 則行正信, 萩原桂吾, 橋本秀幸,
右田研介

4. 平成 30 年度 第 3 回理事会 開催挨拶

「理事・監事の皆様には、お忙しい中ご出席頂きまして有難うございます。9月に入っても自然災害はおさまらず、日本列島では台風 21 号が前代未聞の猛烈な風台風となって四国の徳島に上陸、近畿から北陸、北海道にまで被害をもたらしました。その直後の 9 月 6 日未明には、北海道胆振地方で震度 7 の大きな地震があり、完成したばかりの札幌文化芸術劇場 hitaru では、関係する団体の技術セミナーが予定されていましたが中止になりました。劇場は最新の免震構造で何一つ壊れなかったそうですが、大規模停電で非常用発電機が 72 時間稼働し続け、帰宅困難者の受け入れをおこなったと聞いています。電気が無いと何も出来ない世の中ですが、ちょっと立ち止まって環境に優しく生きることを考え、少しでも自然に帰ることが必要だと思っています。」

との挨拶があり、配布資料確認後、第 3 回理事会の開催となった。

5. 議 題

〔報告事項〕

(1) 運用連絡と調整の近況について 別紙資料にて説明 (理事会資料：30-3-01_a,b,c)

別紙資料 (a. 運用連絡数の推移 b. イベント報告 c. 干渉報告) にて 8 月、9 月の動向を説明。

(2) 特ラ機構レポート

164 号は、平成 30 年 8 月 31 日 (金) に発送済。165 号は 10 月下旬に発送予定となっている。内容は「理事会報告」、「技術賞表彰式記事」などを掲載予定。「ちょっとブレイク」は当機構本間新理事の記事を掲載する。

(3) 各委員会報告

① 賛助委員会

今期、賛助委員会は開催されなかった。

② 技術委員会

「チャンネルリスト検索ソフト」及び「チャンネルプラン作成ソフト」の改善

当機構ホームページにおいて、会員サービスの一環として展開している「チャンネルリスト検索ソフト」ならびに「チャンネルプラン作成ソフト」の内容について検討と改善をおこなった。

チャンネルリスト検索ソフトでは、リストにある施設からアナログとデジタルの両方を同時に表示できるように改善した。アナログのイヤモニ、デジタルのラジオマイクなど多様化するツアーリング機材の運用に役立てて頂けたらと思う。

また、現在 4K・8K 実験放送が行われている名古屋方面の施設を表示した際、TV35ch に“アンテナマーク”を表示するよう改修をおこなった。

チャンネルプラン作成ソフトについては、隣接チャンネルの間隔を最新のデジタル機の特性を加味して 125kHz、150kHz、間隔のモードを追加した。

③ 特ラ機構 技術賞委員会

平成 30 年 11 月 1 日(木)から「2019 年度 第 19 回 特ラ機構 技術賞」の募集を開始する。

同日発行の「特ラ機構レポート」165 号に募集の告知を掲載し、発送時に募集案内と応募用紙（推薦書）を同封する。

出席の理事と監事に応募の呼びかけを前回に続き依頼した。

④ 編集委員会

第 69 回編集委員会は、平成 30 年 9 月 27 日(木)に当機構事務局にて開催した。出席者は 6 名。164 号を振り返って反省点等を確認した他、165 号への掲載記事の検討、記事作成分担を行なった。主な反省点として、2018・2019 年度委員会構成欄に誤って退職した職員の氏名が載ってしまった点と、技術賞学生部門報告記事の記載で学科名に誤りがあった点が挙げられた。以後このようなことがないように確認作業を徹底していきたい。164 号の誤記は 165 号に訂正・お詫びとして掲載する事を報告した。

(4) 総務省関係、ARIB 関連の報告

① 総務省関連

平成 30 年 9 月 26 日(水)NHK アイテックならびに平成 30 年 10 月 4 日(木)総務省放送技術課にておこなわれた「1.2GHz 帯・2.3GHz 帯 FPU 高度化検討作業班」に甲田テクニカルチーフが参加した。今後、1.2GHz 帯での混信判定についても改善する方向で関係諸団体とも調整をおこなっていく。

平成 30 年 10 月 3 日(水)総務省移動通信課に於いておこなわれた「特定ラジオマイク TVWS チャンネルリストのスキーム変更」に関する打ち合わせに甲田テクニカルチーフが参加した。今後、関係諸団体と連携してリストの維持管理をおこない、従来に増して会員の利便性の向上に努めたい。

② 各総合通信局関連

平成 30 年 9 月 18 日(火)、総務省関東総合通信局 林義也 無線通信部長が異動されたことに伴い、当機構事務局の 4 名（渡邊、木村、甲田、石川）にて、後任の 星野哲雄 無線通信部長へご挨拶に伺った。

③ ARIB 関連

今期、ラジオマイクに関係するワーキンググループ等の活動は無かった。

第 109 回規格会議が平成 30 年 10 月 11 日(木)に霞ヶ関ビル 35 階で開催される予定だが、これに関してもラジオマイクに係る議題で上がっていない旨報告した。

(5) TVWS 等利用システム運用調整協議会報告

① 統合 DB 作業班

平成 30 年 9 月 5 日(水)、リンク情報システムにより平成 30 年度下期改修項目が実装された。これによって、運用調整システムの入力作業の利便性が向上した。

② 協議会負担金の支払い時期や精算状況について

協議会において、当機構が負担する「免許人登録費」と「免許登録費」、「運用調整費」について、その支払い時期等は下記のようになっている。

・運用調整費（＝全特ラ機構会員の全マイクの年間運用調整費）

基本的には、毎年 4 月下旬に行う特ラ機構の年会費・運用調整費請求時の局数に一致させた局数で支払う。協議会への支払時期は、当該年度の 7 月上旬となっている。

・新規特ラ機構会員の免許人登録費＋免許登録費＋運用調整費

既存特ラ機構会員の追加免許取得分の免許登録費＋運用調整費

四半期ごとに集計して支払う。支払時期は、第 1 四半期（免許取得月は 3～5 月）は 7 月下旬、第 2 四半期（免許取得月は 6～8 月）は 10 月下旬、第 3 四半期（免許取得月は 9～11 月）は 1 月下旬、第 4 四半期（免許取得月は 12～2 月）は 4 月下旬となっている。

その他、退会した特ラ機構会員や廃止された無線局、免許人名など変更があった特ラ機構会員についても、四半期ごとに協議会へ報告するものとしている。

なお、現在、下記の 3 項目の清算内容を協議会側へ提示している。協議会側から正式な請求があった後、これらを支払う予定となっている。

・平成 27～28 年度 免許登録費，運用調整費（※）

※新周波数帯にて入会の新規会員を除いた会員の追加免許取得分

・平成 30 年度 運用調整費

・平成 30 年度 第 1 四半期分 免許人登録費，免許登録費，運用調整費

③ 第 9 回関西（近畿広域圏）「FPU・ラジオマイク懇談会」について

FPU と特定ラジオマイクが新周波数帯へ完全に移行したことを受け、平成 30 年 3 月に東京で開催した懇談会からは、名称を「FPU・ラジオマイク懇談会」と改め、“TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会”で当機構と共に協議会事務局の運営を担っている（一財）電波技術協会との共催とした。

現在、今年度の在近畿放送局中継責任者会議の幹事局である NHK 大阪放送局技術部と 2018 年 11 月に開催する予定で日程の調整をおこなっている。開催候補日は、11 月 7 日～9 日、または 21 日、及び 28 日～30 日のいずれかで、午後 3 時からの開催を予定している。懇談会の議題として、「TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会の役割と今後」、「1.2GHz 帯の FPU とラジオマイクの離隔距離と運用調整」、「ラグビーワールドカップ 2019 での運用」などを考えている。

近畿在住の理事へ開催協力をお願いした。

(6) 情報通信月間協議会報告

第3回運営連絡会の開催日が平成30年10月の予定であったが、情報通信月間推進協議会の事務所の移転等もあり、11月上旬に延期となったため、報告は次回行う事を伝えた。

(7) 平成30年度年会費・運用調整費納入状況

年会費・運用調整費の納入状況は、平成30年9月30日(日)現在、1,233件、122,991,332円の請求に対し、1,121件、116,394,716円であった。まだ振込のない会員に対しては、個別に振込依頼をおこなっている。

(8) 平成30年度半期決算収支報告

別紙資料にて報告(理事会資料:30-3-02)

収支計算書支出の部[退会損失]についてどういう科目なのか、理事から質問があった。回収不能な未払いの機構関係費用について計上する。また複数年の費用滞納の結果、定款12条による通知退会(除名)になった会員の未払金もこれに属する。整理事項だが、期末に限らず計上し、特ラ連の未収金についても精査の上整理していく旨の報告で了解を得た。

(9) 平成31年度の再免許手続き

平成31年度の再免許(免許更新)手続きは469会員、11,021局の再免許を予定している。例年より1か月程度早い平成30年10月末までに、対象会員へ関係書類を送付する予定となっている。再免許対象の無線局はすべて新周波数帯のもので、その数も膨大となる。事務局としても十分な準備の上、適切に対応していきたい。また、期限を守った必要書類の事務局への提出など、会員の皆様にもご協力をお願いしたい。

(10) 名簿作成(名簿データ確認)について

平成30年度名簿データ調査用紙を平成30年9月20日(木)までに全会員へ送付した。また各放送局へは、当機構との窓口となって頂く担当者の調査用紙を平成30年10月中に送付予定となっている。

(11) IITS実験(Intelligent Transport System)

トヨタ関係

- ・トヨタ自動車東富士研究所ITS実験場:平成24年4月から現在まで実験局の実験が継続中。(平成30年10月末日までの実験計画書が提出されている)

デンソウ関係

- ・現在は実験を行っていない。

※ITS実験の中心周波数は760MHz±5MHzとなっており、特定ラジオマイクに不具合が発生した場合は実験を休止することになっている。

(12) ラグビーワールドカップ/東京オリ・パラ組織委員会

岩手県釜石市に新設されたラグビーワールドカップ2019の競技場など、計2会場のチャンネルリストに関しては、組織委員会の方で調査・申請するとの回答を頂いた。

(13) 地上 4 K・8 K デジタル放送の実験試験局運用について

平成 30 年 8 月 1 日(水)より実施中の名古屋地区での地デジ高度化実証実験の試験電波の発射は、9 月 25 日(火)からの鍋田局に加えて名古屋市昭和区の東山局でも発射が開始された。これに伴い、7 月下旬に引き続き、9 月 20 日(木)に名古屋地区における固定施設会員および名古屋地区各施設での運用実績がある移動会員に向けて、周知文書を 173 通送付した。

現状の運用連絡に関しては、会員の皆様のご配慮と事務局での運用連絡入力前に該当する会員の担当者へ事前連絡することで、WS 帯 35ch を避けての運用が実施出来ている。

9 月 28 日(金)から 10 月 6 日(土)間で、当該地域内での移動局運用に対し計 8 件のメール連絡をおこなった。試験電波発射は引続きおこなわれるので、引続きのご協力をお願いしたい。

(14) 短信、その他

① ホームページの更新状況

9 月の更新においては、最新号の特ラ機構レポートなどの定期更新に加え、お知らせとして「2019・2020 年度の運用調整費について」の掲載や、正会員名簿調査の返信用のデータの差し替えをおこなった。また、新しく設置した「地デジ 4K8K 実験試験局情報(名古屋地区)」内の Twitter アカウントを活用し、「地デジ高度化実験受信対策センター」のホームページ内で発表されている電波発射スケジュールに沿いながら、随時スケジュールの情報発信を実施している。

② 不法開設局への注意

平成 30 年 9 月 17 日(土)某大手音響会社に関係する会員から、東京都渋谷区宇田川町にあるライブハウス「Star Lounge」で行われた「Tokyo Calling」に関する運用連絡が特ラ機構事務局に送られてきた。しかし、運用連絡票の記載漏れが多々あったため担当者に連絡すると、国内の技術基準に適合しない海外から持ち込まれた機器との疑いがあり、どのように対処するかで一時混乱する事態になったが、最終的には大手音響会社が所有する機材のサポートを得て解決した。

最近、干渉報告が増えていることを考えると、インバウンドでの交流や「SNS」、「YouTube」などを投稿する目的で、旅行者が持ち込む機器からの障害が少なからず有るように思われる。国内の技術基準に適合しない不法開設局は電波法に違反となります。改めて、クリーンな運用を関係各所に呼びかけて頂きたい。

③ 新職員の採用

恒常的な繁忙への対応と世代交代を見据え、予定していた人材の募集をおこなった。平成 30 年 8 月 1 日(水)からハローワークの掲示による募集をおこなったところ、6 名の応募があった。書類選考を経て 9 月 13 日(木)に面接を実施し、事務局員の意見も参考にして 1 名の入局が決定した。

片川泰成 (25 歳)

入局日は 10 月 15 日(月)で、まずは運用連絡入力を業務とする。

事務局の若返り、世代交代に対して理事監事各位の理解を得た。

(15) 八幡会長の近況

平成 30 年 10 月 5 日(金)、八幡会長宅へ渡邊理事長、木村事務局長の 2 名にて業務報告に伺った。会長はお元気そうな様子で、いつものように笑顔で迎えてくれた。お話しでは、この夏の記録的な暑さも物ともせず、とのこと。TVWS 帯に関連する様々な動向や局内事項の報告に力強く対応して頂いた事を報告した。

【審議事項】

(1) 会員の入退会 平成 30 年 8 月～平成 30 年 9 月分

【入会】

関 東：株式会社サイバーエージェント（M リーグスタジオ）、有限会社勝富、株式会社ディマージ、株式会社イープラス・ライブ・ワークス（eplus LIVING ROOM CAFE & DINING）、株式会社ネックス（グランドニッコー東京台場）、東京急行電鉄株式会社（渋谷キャスト）、株式会社ハーツ、株式会社 R T T、株式会社コンベンションリンケージ（浜松町コンベンションホール）、株式会社昭栄美術

東 海：有限会社 origami

九 州：株式会社新協社、中尾 一哲（チャチャタウン小倉）

【退会】

なし

(2) 会員数

平成 30 年 9 月末現在 1,286 会員

(3) 無線局数

平成 30 年 9 月末現在 43,720 局

内 訳

① 470 ～ 714MHz

ラジオマイク 34,307 局

イヤモニ 2,532 局

② 1.2GHz 帯

ラジオマイク 6,881 局

合 計 43,720 局

報告・審議後

1. 地上 4K・8K デジタル放送の実験試験局運用に関して

Q．実験は地デジの周波数を他利用するためか？

A．4K8K 放送の研究開発をメインに、ラジオマイクへの影響を含めたデータを多く収集するための実験をしている。2 ヶ月ごとの特ラ機構ホームページ更改時に実験の経過報告と新情報を掲載していく事と「地デジ高度化実験受信対策センター」発表の電波発射スケジュールを随時閲覧できるようにしている。

2. 運用連絡の自社入力について

渡邊理事長：TVWS 帯利用のシステムを理解していない人のためにセミナー等の開催が

必要になる。先ずは代表として理事が勉強会を行い、セミナーを公開していくのがひとつの順序としてある。

3. ワイヤレスマイクハンドブックの改訂について

渡邊理事長：「ワイヤレスマイクハンドブックの改訂を今年中に手がけたい。ついでには又皆さんにフォローをお願いする事になりますので、よろしく」との挨拶があり、平成 30 年度第 3 回理事会を終了した。

次回理事会（予定）

日 時 ： 平成 30 年 12 月 5 日 (水) 15：00 ～ 17：00
場 所 ： 中野サンプラザ 6F フラワールーム

協力団体

(公社) 日本演劇興行協会
(公社) 日本芸能実演家団体協議会
(一社) 日本舞台音響家協会
(一社) 日本ポストプロダクション協会
(一財) 電波技術協会
日本舞台音響事業協同組合
(協) 日本映画・テレビ録音協会
TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会

〔添付資料〕

30-3-01_a,b,c 最新の運用連絡と調整の総件数・イベント報告・干渉報告
30-3-02 半期決算収支報告書

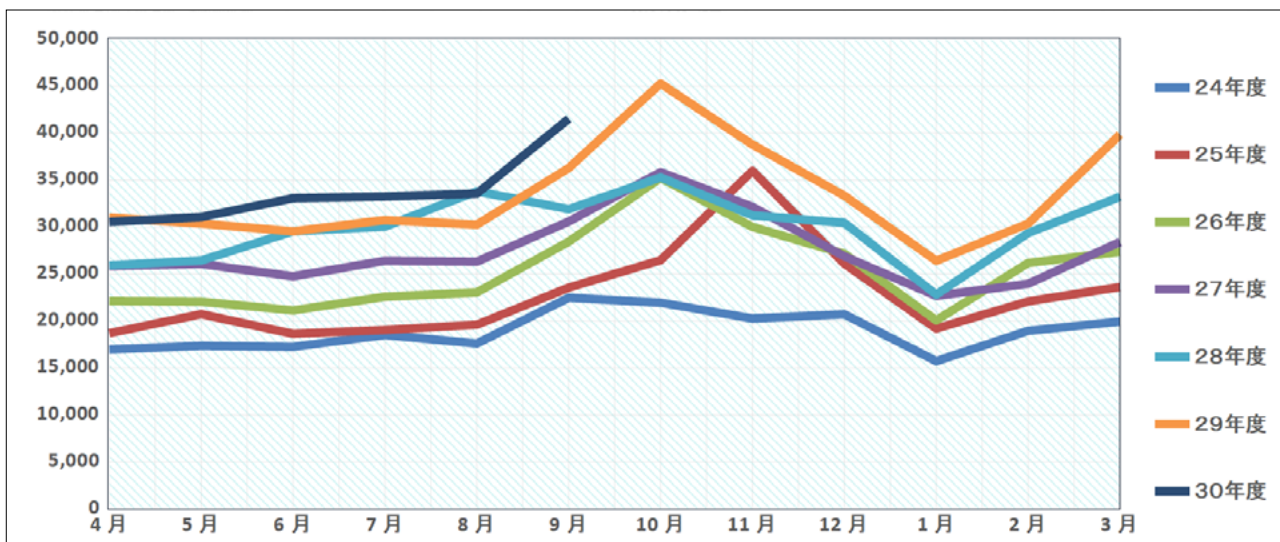
最新の運用連絡・調整総件数(現行と新周波数帯)

1. 各年度月別運用連絡・調整総件数

2018.10.03 現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
24年度	16,962	17,349	17,241	18,505	17,587	22,472	21,945	20,251	20,702	15,721	18,947	19,929	227,611	18,968
25年度	18,692	20,724	18,619	19,034	19,591	23,545	26,458	35,978	26,087	19,180	22,080	23,610	273,598	22,800
26年度	22,117	22,048	21,117	22,575	23,028	28,445	35,228	30,007	27,148	20,058	26,165	27,365	305,301	25,442
27年度	25,820	26,057	24,741	26,402	26,310	30,586	35,837	32,149	26,878	22,670	23,948	28,412	329,810	27,484
28年度	25,906	26,434	29,533	30,042	33,798	31,895	35,280	31,229	30,446	22,801	29,352	33,214	359,930	29,994
29年度	30,998	30,364	29,530	30,740	30,248	36,274	45,276	38,766	33,329	26,406	30,360	39,843	402,134	33,511
30年度	30,545	31,053	33,060	33,238	33,549	41,522								

各年度月別運用連絡・調整総件数の推移



現行周波数帯の運用連絡・調整総件数

各年度各月別運用連絡・調整総件数

2018.10.03 現在

現行	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
24年度	16,962	17,349	17,241	18,505	17,587	22,472	21,945	20,251	20,702	15,721	18,947	19,929	227,611	18,968
25年度	18,692	20,724	18,619	19,034	19,591	23,545	26,458	35,978	26,087	19,180	22,080	23,610	273,598	22,800
26年度	22,117	22,048	21,117	22,575	23,028	28,445	32,370	27,277	24,323	17,557	23,285	21,999	286,141	23,845
27年度	19,408	19,144	16,944	17,433	16,050	19,315	21,702	19,445	15,748	11,171	10,619	10,320	197,299	16,442
28年度	6,745	5,949	5,169	4,365	4,381	4,249	4,180	3,124	2,708	1,474	2,344	1,697	46,385	3,865
29年度	798	574	476	573	398	487	407	261	251	35	8	13	4,281	357
30年度	12	8	3	0	0	0								

※ H30 年 4 月～6 月の運用連絡・調整総件数は全て実験試験局です(ラグビー審判団用)

新周波数帯の運用連絡・調整総件数

各年度各月別運用連絡・調整総件数

2018.10.03 現在

新	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
26年度							2,858	2,730	2,825	2,501	2,880	5,366	19,160	3,193
27年度	6,412	6,913	7,797	8,969	10,260	11,271	14,135	12,704	11,130	11,499	13,329	18,092	132,511	11,043
28年度	19,161	20,485	24,364	25,677	29,417	27,646	31,100	28,105	27,738	21,327	27,008	31,517	313,545	26,129
29年度	30,200	29,790	29,054	30,167	29,850	35,787	44,869	38,505	33,078	26,371	30,352	39,830	397,853	33,154
30年度	30,533	31,047	33,057	33,238	33,549	41,522								

当期（H30 年 8 月～9 月）と前年同期（H29 年 8 月～9 月）の

運用連絡・調整総件数の比較

（1）現行周波数帯と新周波数帯の運用連絡・調整総件数

現行周波数帯では前期に比して 885 件の減
 新 周波数帯では前期に比して 9,434 件の増
 全ての周波数帯域では 8,549 件の増であった。

（2）連絡件数と調整総数の比率

前年同期は運用連絡件数の 1.39 倍という調整総数だったが、当期は 1.47 倍であった。

2. 特定ラジオマイクが運用された主なイベント （平成 30 年 8 月～9 月）

イベント名	日 程	施 設	運用 社数	ブース数	マイク・イヤモニ			計
					TVWS	TVWS 711-714	1.2GHz	
AUTOMOBILE COUNCIL 他	8/3 - 8/5	幕張メッセ	7	7	46		34	80
MEN'S PANIOC2018 他	8/10 - 8/12	幕張メッセ	5	5	61	4		65
浅草サンバカーニバル ※	8/24 - 8/25	浅草雷門周辺	8	8	58	3	36	97
ジャパン DIY ホームセンターショー他	8/23 - 8/25	幕張メッセ	8	8	39	5	22	66
ジャパン建材フェア他	8/24 - 8/25	東京ビッグサイト	7	7	40	6	24	70
建設・測量生産性向上展 2018	8/28 - 8/30	幕張メッセ	5	7	23	4		27
JASIS2018	9/5 - 9/7	幕張メッセ	5	5	16	2	2	20
国際物流総合展 2018 他	9/11 - 9/14	東京ビッグサイト	17	21	8	17	30	55
自動認識総合展他	9/12 - 9/14	東京ビッグサイト	5	5	11	4	10	25
ツーリズム EXPO ジャパン 2018 ※	9/20 - 9/23	東京ビッグサイト	23	34	86	12	52	150
東京ゲームショウ 2018 ※	9/20 - 9/23	幕張メッセ	24	36	12	235	61	308

運用局数 20 局以上を表記 ※周波数配分イベント

表 1

2018 年 8 月から 9 月の 2 ヶ月間に主な施設で特定ラジオマイクが運用された催事は 79 件ありました（コンサート、ツアー、握手会除く）。昨年は 63 件でしたのでイベント件数は増加しました。

前回と同様の報告になりますが、小規模な催事が件数を占めています。その中で多数局ラジオマイクが運用されたイベントを表記しました。イベント名の後に付いている「他」は、1 件の催事ではなく、数件の催事が同時開催されたものです。

表にはありませんが 8 月 24～26 日「鈴鹿 10 時間耐久レース」が行われ、ラジオマイクが運用されました。又、夏場恒例の「SUMMER SONIC」も東京・大阪と大きな規模での開催があり、ラジオマイクが多数局運用されました。

表記されたなかでは「浅草サンバカーニバル」で運用されたマイクは昨年の 80 局を上回り 97 局が運用され、「東京ゲームショウ」は昨年 312 局とほぼ同数、「ツーリズム EXPO ジャパン」は昨年が 178 局だったので、若干使用局数が減少しました。

以下、周波数配分を行ったイベントの詳細報告です。

チャンネルプランの作成と周波数配分を行ったイベント

「東京ゲームショウ 2018」

TVWS 帯 247 局 1.2GHz 帯 61 局 合計 308 局の周波数配分を行ったが、主催者である日経 BP 社と事前に協議した出展概要の運用基準である 41 コマ以上のブースでの「アナログ×8 局、デジタル×12 局、イヤモニ×8 局」、40 コマ以下のブースでの「アナログ×4 局、デジタル×6 局、イヤモニ×2 局」という基準を超える申請が多くあり来年度に於いては早い段階から運用局数の確認が必要であると感じた。

また、同イベントに対するメディアからの取材使用に関する問い合わせもあり、1.2GHz 帯の運用も時系列を整理して同じ周波数を使い回す工夫を行った。

「ツーリズム EXPO 2018」

東京ビッグサイトで行われた観光関係の展示会だが、1.2GHz 帯の運用に多数の申請があり、主催者側のセミナーやイベントステージを担当された(株)レイと調整する必要に迫られた。

最終的には TVWS 帯 9 社 56 局、1.2GHz 帯 8 社 58 局の周波数配分を行った。

3. 干渉報告

平成 30 年 9 月 19 日「ツーリズム EXPO ジャパン 2018」 日本商工会議所ブースを担当された(株)スタックス 長谷川さんから周波数配分を行った TV40ch 632.500MHz と 634.075MHz に混信の障害があるとの報告を受けた。

その他のブースとの運用周波数を確認したが、当該周波数の運用を避け追加周波数を 2 波追加した

平成 30 年 9 月 28 日大阪 新歌舞伎座 ご担当竿本さんより連絡があり「City of Angele」公演で 9 月 27 日より、651.250MHz, 654.725MHz, 681.125MHz, の 3 波が不安定になり、翌 28 日には干渉を受けたとの事。

近隣の無線局等の運用をシステム内にて確認したが、混信等を引き起こす離隔距離内での運用は無かった。また、隣接するホテルへは運用に関する確認を行うようお願いした。

平成 30 年 10 月 2 日 松竹ショウビズスタジオ(株)ご担当赤木さんより干渉に関する問い合わせがあり新橋演舞場を訪れた。以前干渉を受けた際に記録した 650.000MHz の波形データなど元に簡易型のスペアナではあるが当該施設の外来からの干渉を受けやすいポイントなどについて意見交換を行った。

新規加入会員紹介コーナー

平成 30 年 7 月～ 30 年 8 月

関 東

●森ビル株式会社（ヴィーナスフォート）

会員番号 030-0907

代表取締役 辻 慎吾

入会：平成 30 年 7 月 3 日 固定

ゼンハイザー…10 局
シュア…2 局

〒 135-0064 江東区青海 1-3-15

運用担当者 小林 哲也

TEL 03-5771-9488 E メール tetsuya-kobayashi@mori.co.jp

●田中 亮大（舞台音響 Paddy Field）

会員番号 030-0908

田中 亮大

入会：平成 30 年 7 月 9 日 移動

シュア…8 局

〒 112-0013 文京区音羽 1-9-2 菱和パレス音羽式番館 602 号

運用担当者 田中 亮大

TEL 090-7180-2970 E メール last.scene.of.blue@gmail.com

●株式会社 Studio Tanta（Studio Tanta）

会員番号 030-0909

代表取締役社長 長谷川 貴久

入会：平成 30 年 7 月 18 日 固定

シュア…2 局

〒 151-0063 渋谷区富ヶ谷 1-11-1

運用担当者 齋藤 一大

TEL 03-5790-9571 E メール saito.kazuhiro@studiotanta.jp

●有限会社ビー・ブルー

会員番号 030-0910

取締役 青木 信之

入会：平成 30 年 7 月 24 日 移動

ソニー…4 局

〒 107-0061 港区北青山 2-12-4

運用担当者 前嶋 聡

TEL 090-4014-7237 E メール maejima@beblue.co.jp

●公益財団法人日本財団パラリンピックサポートセンター

（日本財団パラアリーナ）

会員番号 030-0911

会長 山脇 康

入会：平成 30 年 7 月 24 日 固定・移動

シュア…4 局

〒 135-0092 品川区東八潮 3-1

運用担当者 上野 布弥

TEL 03-6229-3721 E メール f_ueno@parasapo.tokyo

●株式会社サイバーエージェント（M リーグスタジオ）

会員番号 030-0912

代表取締役 藤田 晋

入会：平成 30 年 8 月 2 日

固定

シュア…14 局

〒 105-0022 港区海岸 2-1-16

運用担当者 近藤 信輝

TEL 050-7112-1673 E メール kondo_nobuteru@cyberagent.co.jp

【ひとこと】麻雀プロリーグ戦、M リーグの専用スタジオです。AbemaTV で連日配信しております。

●有限会社勝富

会員番号 030-0913

代表取締役 稲葉 智江

入会：平成 30 年 8 月 6 日 移動

シュア…6 局

〒 270-2231 松戸市稔台 1104-4

運用担当者 稲葉 昌幸

TEL 090-6529-3787 E メール thumbights-web@live.jp

●株式会社ディマージ

会員番号 030-0914

代表取締役 山本 秀実

入会：平成 30 年 8 月 23 日

移動

シュア…8 局

〒151-0061 渋谷区初台 2-1-4

運用担当者 山本 秀実

TEL 03-6276-6791 E メール yamamoto@d-merge.com

●株式会社イープラス・ライブ・ワークス

(eplus LIVING ROOM CAFE & DINING) 会員番号 030-0915

代表取締役 橋本 行秀

入会：平成 30 年 8 月 27 日

固定

ペイヤーダイナミック…2 局

〒150-0043 渋谷区道玄坂 2-29-5

運用担当者 川田 郁雄

TEL 03-6452-5425 E メール kawata@epluslw.co.jp

●株式会社ネックス（グランドニッコー東京台場）

会員番号 030-0916

代表取締役 熊谷 俊也

入会：平成 30 年 8 月 29 日

固定・移動

シュア…8 局

〒135-0091 港区台場 2-6-1

運用担当者 岩崎 武史

TEL 090-1741-9446 E メール iwasaki@necs-co.com

北 陸

●射水ケーブルネットワーク株式会社

会員番号 050-0054

代表取締役社長 牛塚 松男

入会：平成 30 年 7 月 31 日

移動

パナソニック…6 局

〒934-0012 射水市中央町 17-1

運用担当者 富田 匡輔

TEL 0766-82-7223 E メール seisaku@catvnet.co.jp

【ひとこと】富山県射水市のケーブルテレビ局です。コミュニティチャンネルの番組制作作業を行っております。宜しくお願いします。

東 海

●名古屋ヒルトン株式会社（ヒルトン名古屋）

会員番号 060-0131

代表取締役 塚平 尚吾

入会：平成 30 年 7 月 27 日

固定

シュア…12 局

〒460-0008 名古屋市中区栄 1-3-3

運用担当者 林 久

TEL 052-212-1509 E メール Hisashi.Hayashi@hilton.com

九 州

●株式会社新協社

会員番号 100-0087

代表取締役 新 正樹

入会：平成 30 年 8 月 20 日

移動

シュア…12 局

〒812-0067 福岡市東区筥松新町 1-11

運用担当者 上嶋 由子

TEL 092-612-5531 E メール uejima@shinkyosha.com

【ひとこと】私たちは、映像音響機器のレンタルとシステム販売を中心に事業展開を行っております。新規加入させていただきましたので、宜しくお願い致します。



特ラ機構 第18回技術賞 受賞者コメント



学生部門 銀賞

卒業制作ドラマ ^{わすれなぐさ}「勿忘草」

この度は、学生部門銀賞を頂き、誠にありがとうございました。

この作品は、明瞭度だけでなく、そのシーンの空気感や自然の音など空間を意識して収録を行いました。また、ロケーション撮影が多かったため、様々な音が入り込んでしまい、その分MA作業に苦労しました。

MA作業では、カットごとのベースノイズを一定にすることはもちろん、敢えて環境音をフェードアウトすることによってシーンを引き立たせたりと、試行錯誤を繰り返しながら作業を行いました。

この作品の制作では、映像作品にとっての音の大切さをより感じることができ、一つ一つのノイズや環境音・効果音・音楽に向き合いながら完成させました。しかし、全体的にもっと強弱を付けたり、感動的なシーンでは大胆に効果音や音楽付けをしても良かったのではないかと思います。

音で作品の印象は大きく変わると思うので、観ている人がその作品に入り込めるように音作りをしていきたいと思います。

私は現在、ドラマ録音の仕事に就いています。今後は、この賞を頂いたことを糧に作品作りの面白さを感じながら、“音”に向き合い仕事をしていきたいと考えています。

この度は、ありがとうございました。



尚美学園大学 芸術情報学部（卒業）塩入春佳



特ラ機構 第18回技術賞

受賞者コメント



学生部門 努力賞

卒業制作ショートムービー 「夏の影」

この度は、学生部門努力賞を頂き、誠にありがとうございました。

「夏の影」は、昨年度の卒業制作で制作した作品です。この作品で私は初めて録音に挑戦をしました。お恥ずかしい話ですが、制作を始める前の段階ではピンマイクの付け方すらまともに分らなかったため、1から学びました。絹擦れを防ぐ取り付け方や必要な道具、より明瞭な声を收音するためにどうしたらよいのか。撮影を進めていくうちに、徐々に良い音で收音できていることが目に見えるようになりました。その中で楽しさややりがいを感じました。

また劇中歌にもこだわり、全て作曲をしていただきました。作品のメインテーマやそれぞれのキャストのテーマ曲を決め、そこからアレンジを聞かせて全体的にまとまりのある曲風にしました。

現在、私は音と直接関わる仕事には就いていませんが、この作品から学んだことは多く、今後にも活かしていきたいと思っています。

最後になりますが、3人という少人数での制作において、時にはぶつかり合い、時には励ましあひながら制作した結果、このような賞につながったことを大変光栄に思っています。ありがとうございました。

特ラ機構の益々の発展をお祈り申し上げます。

尚美学園大学 芸術情報学部（卒業）石原 由梨香





特ラ機構 第18回技術賞

受賞者コメント



学生部門 参加賞

「さいごの季節」

この度は、学生部門参加賞を頂き誠にありがとうございました。

この作品の収録では、デジタルワイヤレスマイクを使用しました。

カメラを二台使用したため、片方にはワイヤレスの音を、もう片方にはガンマイクの音を入れどちらもバックアップを録り、MA時に上手くいかなかった部分は差し替えを行いました。

録音で工夫したところは、なるべくきれいにセリフが取れるように付け位置を口元の真下、顎から15cm以上離れたところに付けました。さらに衣擦れを防ぐために、マイクを挟むゴムの両面にしっかりとテープを付けました。

機材の特性なのか送信機側の入力レベルを目一杯上げないと、ミキサーでかσειでも聞こえない状況だったので心配だったのですが、実際撮影してみると想像以上に明瞭度良くセリフを録る事が出来ました。

現在、卒業制作の撮影に向け日々活動しています。臨場感やリアルさ、そして視聴者の心に残るようなそんな作品を作っていきたいと思います。今回の失敗や反省を生かし、さらにパワーアップしたものを作れるよう精進してまいります。この度はありがとうございました。



尚美学園大学 芸術情報学部 隅田 悠

ちょっとブレイク

楽しいウクレレのおはなし



最近、ウクレレが実にたくさんの CM の伴奏に使われていることを皆さんはお気づきでしょうか。昭和前半生れの方には、エルヴィス・プレスリーの「ブルーハワイ」、若大将 加山雄三さんの「お嫁においで」などの楽曲で、あるときはムーディーに、またあるときは軽快にリズムを刻む、コロコロとした可愛らしい音のウクレレを思い浮かべることが出来るかもしれません。どこかお茶目で、柔らかい優しい音が特徴です。

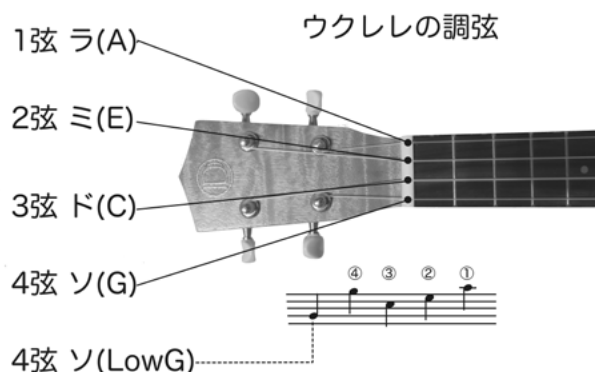
私がウクレレに出会ったのは、今から十数年前。ある仕事の劇中で俳優さんが唄うハワイアン曲「アロハ・オエ」のウクレレ弾き語りでした。私は、その音に肩を優しく揉まれているような気持ちよさ、癒しを感じ、翌日、楽器屋に駆け込み、早速ウクレレを衝動買いしました。それ以来、私は仕事で疲れると、それこそ「ちょっとブレイク」。側に置いたウクレレを手にし、ポロンとやって心身共にリセットする事が習慣となりました。あまりの気持ちよさに、弾きながら寝てしまうこともしばしばあります。それ故、運転中にウクレレ楽曲は聴かないように注意しているほどです。

「ウクレレ」は、ハワイ語で、「ウク -uku」が虫の「ノミ」。「レレ -lele」が「飛び跳ねる」の意味で、演奏している姿、特にかき鳴らす（ストラミ

ングと言います）右手の動きから「飛び跳ねるノミ」になったという説があります。



19 世紀後半、ポルトガルの楽器ブラギーニャ（小型ギター）がポルトガル移民によってハワイに持ち込まれ、それが元となって現在のウクレレが誕生します。ウクレレは、その他にパイナップル型、シガーケースと呼ばれる四角い箱形など様々。大きさは何種類もあり、テナー（大）、コンサート（中）、ソプラノ（小）の 3 つが代表的なサイズです。「あーやんなっちゃったあ！」のウクレレ漫談師の牧伸二さんは、ソプラノサイズご愛用。日本では、もっとも馴染みがあるサイズです。どのサイズのウクレレも 4 本の比較的やわらかいナイロン弦またはフロロカーボン弦（釣り糸に使われている材）が張られていて、クラシックギターのように主に指でかき鳴らしたり爪弾いたりして演奏します。



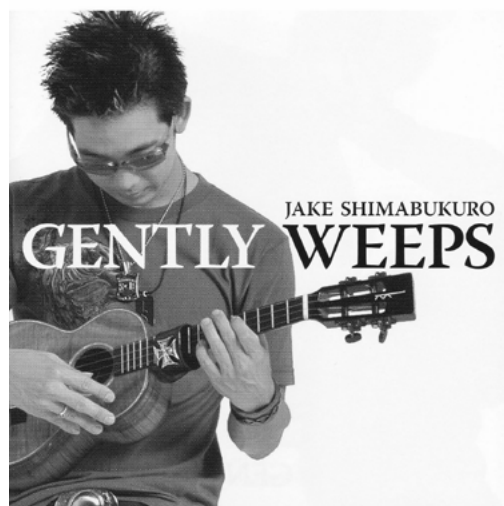
高い方の1弦からA(ラ)、E(ミ)、C(ド)、G(ソ)と調弦します。4弦を2弦のA(ラ)のひとつ下の音G(ソ)に調弦したのがレギュラーチューニングまたはHigh Gチューニングと呼ばれます。最もウクレレらしい、独特の響きを生み出します。さらに4弦をオクターブ下のG(ソ)に調弦したものをLow Gチューニングと呼びます。ギターの5フレット目にカポタストをした状態の1弦から4弦が、Low Gチューニングと同じになります。このためギターのように弾ける、音域が低い方に広がるなどのメリットがあります。

ウクレレは安価に始められる楽器のひとつです。初心者でも、教則本を購入して、一番簡単な和音、指1本で弾けるコードなどをポロンポロン爪弾いて弾き語りなどして楽しむことができます。価格帯もAmazonで買える3,000円台のローエンドから50万円超えのハイエンドまで様々。現在は安価で品質の良いものを手に入れることができるようになりました。また、日本の住宅事情にあった楽器です。保管場所を取らず、夜帰宅してからでも、比較的周りに迷惑をかけない音量でポロンポロン楽しむことができます。また小さく携帯に便利なため、様々なところに持ち運び弾くことができます。

ウクレレは、その外観が玩具のようであることから、思い切りハードルを下げる事が可能です。そのため全く期待されていなかった演奏や綺麗な音を奏でると、とたんに周囲の注目を浴び、拍手

喝采は間違いありません。またハワイアンだけでなく、ジャズ、ポピュラーなど、どんな音楽ジャンルでも演奏可能な楽器なのです。

最後におすすめ有名アーティストの作品をいくつかご紹介。



ジェイク・シマブクロ
ジェントリー・ウィープス

ジェイク・シマブクロは、ウクレレの革命児と呼ばれ早15年。超人的テクニックと歌心。ソリストとしては珍しく音域の狭いレギュラーチューニングにこだわり、ピアノからフォルテとダイナミクス自在に弾きまくる彼の演奏スタイルはまさに芸術です。またこのアルバムにおける彼のオリジナル楽曲は、メロディが心に沁みるまさに極上の癒やし。ハワイの老舗Kamaka(カマカ)のテナーサイズウクレレを愛用しています。



オータサン
ウクレレ・ボサノヴァ

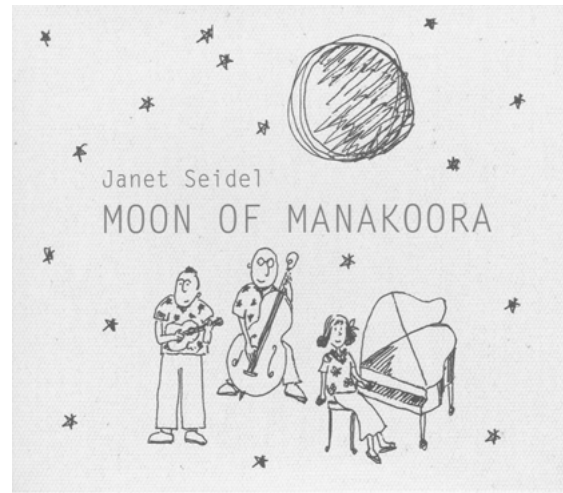
ウクレレの神様、ハーブオータ。ジャズをベースに、どれもため息が出るような甘い響きが目白押し。アドリブ演奏もオーソドックスなジャズスタイルで楽しめます。アコースティックギターメーカーで有名なマーティン社のソプラノサイズが彼のトレードマークです。通常はLow-Gチューニングが多いのですが、このアルバムではレギュラーチューニング演奏、また十八番のアントニオ・カルロスジョビン作曲「フェリシダージ」を聴くことができます。



映画「マイティ・ウクレレ」
音楽ジェームズ・ヒル

ジェームズ・ヒルはウクレレ教育が盛んなカナダ産まれ。現代ウクレレシーンを語るドキュメント映画「マイティ・ウクレレ」で紹介されているラングレー・ウクレレ・アンサンブルの出身です。ジャズ、カントリー音楽をベースに精確無比な演奏スタイルは、目から鱗。この映画では音楽を担当し、全編にわたって彼のウクレレを堪能出来ます。Low-GチューニングのGストリング社テナーサイズウクレレ使用。映画は新旧含めたウクレレプレーヤ、また豪国の女性ジャズシンガー、ジャ

ネット・サイデルの2005年の大ヒット作、「ムーン・オブ・マナクーラ」は、長年彼女のバンドのギター・ウクレレ担当してきた、チャック・モーガンのウクレレ伴奏がたっぷりと入ったおすすめCD。彼は66歳の若さで昨年(2017年8月)逝去しましたが、彼の素晴らしい演奏は永遠です。アローハー！



ジャネット・サイデル
MOON OF MANAKOORA

(本間 俊哉)

マラソン、駅伝・イベントの情報

夏の猛暑から、衣替えも決定できない日が続いたり、曇りなのか雨なのか判らない日も多く、11月下旬の気温に下がったりと、そんなこんなでも、秋は確実に深まり、マラソン、駅伝も盛んになる季節です。

コースに近接する施設等での使用は、中継放送局等との打ち合わせのうえ、スムーズな運用を図るために、**早めの運用連絡（日・祭日を除く2日前までが原則ですが、大規模な展示会等ではさらに運用調整が複雑になるためさらに余裕をもって）**をお願い致します。

マラソン、駅伝は（公財）日本陸上競技連盟の主要競技会日程から、イベントは各会場のイベントカレンダーから拾いました。11月中旬から平成31年1月中旬までです。

◎マラソン・駅伝

日 程	競 技 会 名	場 所
11月11日	第34回東日本女子駅伝	福 島（福 島）
11月18日	第8回 神戸マラソン	兵 庫（神 戸）
11月25日	第38回 全日本実業団対抗女子駅伝競走大会	宮 城（仙 台）
12月2日	第72回 福岡国際マラソン選手権大会	福 岡（福 岡）
12月9日	第4回さいたま国際マラソン	埼 玉（さいたま）
12月16日	第26回全国中学校駅伝大会	滋 賀（希望ヶ丘）
12月23日	男子第69回 女子第30回 全国高等学校駅伝競走大会	京 都（京 都）
1月1日	第63回 全日本実業団対抗駅伝競走大会 （ニューイヤースタート）	群 馬（前 橋）
1月2日～3日	第95回 東京箱根間往復大学駅伝大会	東京 ⇄ 箱根
1月13日	第37回 皇后杯 全国都道府県対抗女子駅伝	京 都（京 都）
1月20日	第24回 天皇杯 全国都道府県対抗男子駅伝	広 島（広 島）

◎イベント

日 程	展 示 会 名	会 場
11月10日～11日	★ 冬スポ WINTER SPORTS FESTA18	東京ビッグサイト
11月11日～12日	★ 東京ネイルエキスポ 2018	東京ビッグサイト
11月3～4日, 23～25日	★ 冬スポ WINTER SPORTS FESTA18	幕張メッセ
11月14日～16日	★ InterBEE 2018	幕張メッセ
11月23日～25日	★ 冬スポ WINTER SPORTS FESTA18	パシフィコ横浜
12月6日～8日	★ エコプロ 2018 ～環境とエネルギーの未来展	東京ビッグサイト
12月12日～14日	セミコン・ジャパン 2018	東京ビッグサイト
12月28日～31日	★ COUNTDOWN JAPAN 18/19	幕張メッセ
1月11日～13日	★ TOKYO AUTO SALON 2019	幕張メッセ

★：複数会員社による同時使用実績あり

♪ ルールを守って クリアな運用 ♪



地上デジタル放送の高度化（4K・8K）に向け
実証実験の電波を発射しています！

163号からご案内しておりますが、TVホワイトスペース帯の35chを使った名古屋地区での地デジ高度化実証実験について、愛知県弥富市の鍋田局では平成30年8月1日（水）から、名古屋市昭和区の東山局では9月25日（火）から電波が発射されています。

引き続き、名古屋地区でTVホワイトスペース帯の35chおよび隣接する34・36chの運用を計画されている会員は、下記「地デジ高度化実験受信対策センター」のホームページをご確認ください。

<http://www.tvkoudoka.jp/>

当機構ホームページに開設されている「地デジ4K・8K実験試験局情報（名古屋）」でも、電波発射スケジュールや運用調整など特定ラジオマイクに関連する情報をダイレクトにお伝えしておりますので、ご活用下さい。

<https://www.radiomic.org/>

また、東京地区でも10月31日（水）より、東京タワーからUHF28chを使用して、地デジ高度化実証実験の電波が発射されています。この28chは10月30日まで放送大学が使用していたチャンネルであることから、特定ラジオマイクへの影響は無いと思われます。東京地区の最新情報も上記「地デジ高度化実験受信対策センター」のホームページに掲載されますのでご確認ください。



2019年 第19回 特定ラジオマイク運用調整機構 技術賞 募集

2019年度「特ラ機構 技術賞」の募集を11月1日より開始いたします。

締め切り 平成31年3月31日

選定の対象と種類

平成30年1月1日から平成31年3月31日までの、1年3ヶ月間（15ヶ月）における作品で下記に該当すると思われるものをご推薦願います。

なお、この賞は会員全てに応募の権利があり、特定ラジオマイクの本数とは関係ありません。地方色豊かな創作劇などの作品やイベントの記録、放送番組など、身近な作品の応募をお待ちしております。

- 1 一般部門 「舞台、イベント」「TV、映画作品」「その他」
- 2 学生部門 「全てのジャンル」

詳しくは、本号に同封の募集要項をご覧ください。



事務局便り

■平成 31 年 5 月末日に失効の 特定ラジオマイク無線局免許をお持ちの皆様へ

平成 31 年 5 月末日に失効する、特定ラジオマイク無線局の再免許（免許更新）準備の時期になりました。当該会員様には、事務局から関係書類を送付しておりますのでご確認ください。

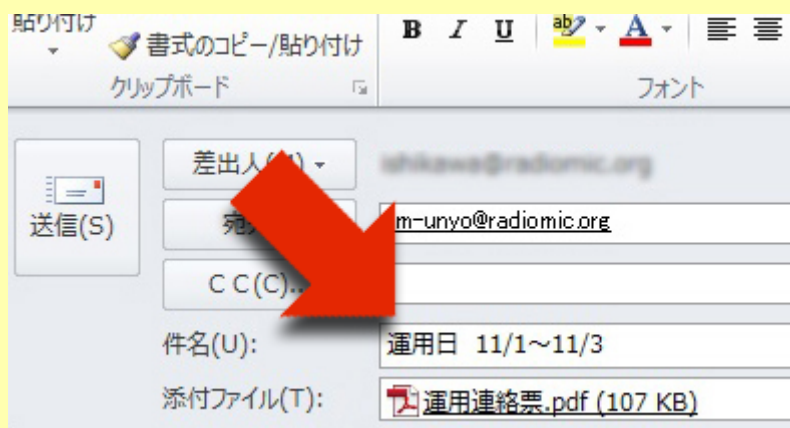
※委任状等の必要書類は、必ず期限内にご返送頂きますようお願い致します。

事務局免許担当／石川・坂入

特定ラジオマイクの運用連絡票を Eメールに添付してご提出頂く際のお願い

1：件名に送信日ではなく、運用日の記入をお願いします

例 「運用日 11/1 ～ 11/3」



The screenshot shows an email composition interface. A red arrow points to the subject line field, which contains the text 「運用日 11/1 ～ 11/3」. Below the subject line, the '添付ファイル(T):' (Attachments) section shows a file named 「運用連絡票.pdf (107 KB)」. The '件名(U):' (Subject) field also contains 「運用日 11/1～11/3」. The '差出人' (From) field shows 'm-unyo@radiomic.org'.

2：運用連絡票は最新のフォーマットをご利用下さい

～使いやすくなった最新の運用連絡票は
当機構 Web サイトからダウンロードできます～

特ラ機構 Web サイト <https://www.radiomic.org/>

■ 機構関係費用未納分お振込みのお願い

平成 30 年度分機構関係費用をまだお振込みされていない会員様は、ご確認のうえ、お振込をお願いいたします。機構関係費用は定款第 12 条(1)により、2 年の滞納で理事会審議、総会議決を経て通知退会（除名）になり、マイクが使用できなくなりますのでご注意ください。

■ 新入職員紹介

平成 30 年 10 月に入局いたしました、片川泰成と申します。ラジオマイク運用調整業務に携わるのは初めてですが、先輩方の熱心なご指導の元、日々勉強中です。仕事を覚えることは大変ですが一日も早く皆様の力になり、貢献できるよう努力いたしますので、宜しくお願い申し上げます。



編集後記

毎回原稿集めに苦勞する「ちょっとブレイク」ですが、前回と今回は新理事になられたお二方をお願いをしました。前回の築地市場の「ちょっとブレイク」はいかがでしたか、築地から豊洲へ移転と、タイムリーな話題であったかと思います。

今回はウクレレの魅力に癒されて、衝動買いまでしてしまった「ちょっとブレイク」ですが、ジャンルや、内容は問いません、ちょっとブレイクして癒されるような原稿を書くことを癒しとを感じる方も、そうでない方も、宜しく！！お待ちしております。

(武藤)